



まいづる 元気人 ⑱

すべては「面白いか」どうか

NPO 法人 京都丹波・丹後ネットワーク
 (恋するフォーチュンクッキー舞鶴 ver. 制作発起人) **瀬野 祐太** さん

日本各地でAKB48のヒット曲「恋するフォーチュンクッキー」を踊り、まちを盛り上げようという取り組みが広がっています。その動きはここ、舞鶴にも伝わり、先日「恋するフォーチュンクッキー舞鶴 ver.」が完成しました。今回は、発起人のひとりとして制作に携わられたNPO 法人 京都丹波・丹後ネットワーク職員の瀬野祐太さんにお話を伺いました。

「恋するフォーチュンクッキー舞鶴 ver.」

実は、初めこのお話をいただいた時は、あまりやる気ではなかったんです。全国ですべてやられていくんじゃないかと...

私の活動の根底には、いつも「面白いかどうか」という意識があります。だからどうせ作るなら全国を目指そう。そうした発起人の呼びかけに、色々な団体・人たちが賛同し協力してくれました。

参加者全員が、団体の枠を超え、一市民として笑顔で楽しんでいる素敵な映像作品に仕上がったと思います。仕事の合間、時間がない中での作業でしたが、何とか「カタチ」にできたのは、制作に関わった方たちだ。その協力があったから。だと、「人と環境」恵まれていくなあ」とつくづく感じた瞬間でした。

人をつなぎ、情報をつなぐ

現在は、NPO 法人 京都丹波・丹後ネットワークの職員として、中間支援事業やデザイン事業を担当しています。人や地域、民間、行政といった、あらゆる分野の人・団体と情報をつなぎ、橋渡しをするのが私たちの役目です。

これから重要になるのが「魅力ある情報発信」。舞鶴には、人・モノ・歴史など、誇れる資源がたくさんあります。それらを「魅力ある情報」としてデザイン、市内外に上手く発信し、必要としている人のもとへ届けることができれば、まちは変わっていくと信じています。

まちを動かす、変えていくのは「一人」です。まちづくりにまわって興味のない人たちを、どうやって振り向かせるかが私たちまちづくりに携わる者にとっての課題だと思っています。

そういった意味でも学生はまちづくりにとって貴重な存在。今後は、学生を巻き込んで何かイベントができればと考えています。学生の時にふるさとに興味を持ってもらいたい。まちにそのまま残ること、出て行くことになっても将来戻るきっかけになり、たどる戻らなくても心の中で「ふるさと舞鶴」を思い続けることにつながるからです。舞鶴愛を、若い世代の人たちに引き継いでいきたいと思っています。

「楽しい」その先...

まちづくりに関わった当初は、舞鶴に対して良い印象はありませんでした。しかし今では、舞鶴というまちの可能性を感じています。目標は、「住んでいく面白さ」と思っています。目標は、「舞鶴を良くしよう」と気負いするのではなく、私自身も楽しみなから、これからも「みんなが楽しんでもらえる仕掛け」を提供していきたいと思っています。その結果として、まちが良くなれば、こんな嬉しいことはないですね。

恋するフォーチュンクッキー舞鶴 ver.



Youtube で公開中。ぜひご覧ください！

まいづる花図鑑 94

【サワフタギ】 (ハイノキ科) 見ごろ5~6月頃



各地の山地の谷間などに多い落葉低木。高さは2~4mでよく枝分かれし、葉は互生し長さ4~7cmで小さな鋸歯があり、両面に短毛が生えざらつく。初夏、新しい枝の先に花茎を伸ばし、小さな梅のような白色の花をたくさんつけ、よく目立つ。果実は、別名「瑠璃実の牛殺し」と呼ばれるように瑠璃色に美しく熟す。名前の由来は、「沢蓋木」で沢筋に多く、沢を覆い隠すように茂ることから。

【協力】 瓜生勝朗 市文化財保護委員 (植物分野)

